

# かのやばら園 小説の舞台に

## 恋人の聖地 角田光代さんが取材

直木賞作家の角田光代さん(46)が2日、執筆予定の恋愛小説の舞台となる鹿屋市の「かのやばら園」を取材した。

「小説新潮」(新潮社)

が各地の「恋人の聖地」を舞台にした短編恋愛小説の特集を企画。全国の「恋人

の聖地」が立候補し、かのやばら園がその一つに選ばれた。角田さんら7人の女性作家が1作品ずつ執筆し、11月22日発売の12月号に掲載される。

角田さんは市職員の案

内で園内を散策し、豊富な種類のバラや園内から見える景色などについて質問。嶋田芳博市長も駆けつけ、「かのやばら園を全国に知ってもらえる絶好の機会。すてきな作品を期待しています」とエールを送った。

角田さんは「鹿児島に来るのも初めてで、桜島の火山灰にまず驚いた。南国や花がテーマの作品は初挑戦なので、広々していて周囲の景色も美しいばら園の雰囲気を感じられるように描



市職員(右)の案内でかのやばら園を取材する角田さん

きたい」と語った。  
角田さんは3日まで県内

に滞在し、ばら園周辺の取材を続ける。